

8月のイベントカレンダー

1	土	臨時休館日(職員採用試験)
2	日	休館日 芸妓ツアー 10:00～14:00
3	月	休館日
4	火	13:30 日本語サロン
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	インバウンドガイド研修
10	月	休館日
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	休館日
17	月	休館日
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	インバウンドガイド研修 10:00 子ども日本語ひろば
24	月	休館日
25	火	13:30 日本語サロン
26	水	
27	木	18:30 日本語会話教室(夜)打ち合わせ
28	金	10:00 日本語会話教室(昼)打ち合わせ
29	土	13:30 情報紙発送作業
30	日	
31	月	休館日

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14
レオクラブガーデンスクエア5階
TEL:0242-27-3703 FAX:0242-27-3704
Webサイト: <http://awia.jp> メール: mail@awia.jp



<https://www.facebook.com/awiajp/>

2020年日本語能力試験(第2回)

日本語を母語としない人を対象として日本語の能力を測定し、認定する試験です。受験資格、進学、就職、昇給等幅広く社会で活用されています。

試験日時 12月6日(日) 12時30分～
試験会場 全国47都道府県
申込受付 8月24日(月)～9月17(木)
試験レベル N1・N2・N3・N4・N5の5レベル
申込み インターネットによる申込み
受験料 5,500円
問合せ 日本語能力試験受付センター
TEL: 03-6686-2974



<http://info.jees-jlpt.jp/>

日本語能力試験JLPT

検索

「国際交流・協力活動への助成事業」

■「国際交流・協力活動への助成事業」

県内に拠点を持つ国際交流・協力に関わっている非営利の民間団体に対して、その活動費の一部を助成します。

申込・問合せ 公益財団法人福島県国際交流協会 TEL 024-524-1315

※応募方法などの詳細はウェブページをご覧ください

<https://www.worldvillage.org/sp/fia/details.html?id=3474>

JICA国際協力中学生・高校生 エッセイコンテスト2020

JICA(国際協力機構)では、中高校生を対象にしたエッセイコンテストを実施します。身近な接点から自分と世界とのつながりを考え、感じたこと、行動したことについての作品を期待しています。最優秀賞・優秀賞の副賞は、約1週間の海外研修です。たくさんのご応募お待ちしております。

テーマ 「世界とつながる自分ー私たちが考えること、できることー」

文字数 中学生:1200字以内 高校生:1600字以内

応募締切 9月11日(金)

審査員長 中学生:尾木直樹氏 高校生:星野知子氏

応募先 〒252-0216 神奈川県相模原市中央区清新8-17-44

株式会社スクールパートナーズ

「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2020」

問合せ 公益社団法人 青年海外協力協会内JICA国際協力

中学生・高校生エッセイコンテスト全国運営事務局

TEL:0265-98-0445(直通) Eメール: jica.essay@joca.or.jp

※応募方法等の詳細はウェブページをご覧くださいか、各学校の先生にお問合せ下さい。



JICAエッセイコンテスト

検索

お手伝いをお願いします！

おしゃべりをしながら情報紙の封詰め、糊付けをするボランティアをしてみませんか？協会の活動に興味がある方のご参加も大歓迎です。当日直接おこしください。

日時 8月29日(土) 13:30～

場所 当協会



第290号 2020年 8月号



会津若松市国際交流協会 情報紙

FINE

Freedom/International/Necessity/Experience

会員随時募集中！私たちと一緒に活動しませんか？



秋期 日本語会話教室スタート！

外国出身者を対象にした日本語会話教室の秋クラスが9月から始まります。当協会の日本語ボランティアが丁寧に指導します。日本語を習いたいという外国出身の方がいましたら、当協会へご紹介ください。英語、中国語、韓国語、ベトナム語で書かれた案内チラシも用意しております。

日時 ★夜間コース 毎週木曜日 18:30～20:00
9月3日～11月19日(全12回)
★午前コース 毎週金曜日 10:00～11:30
9月4日～11月20日(全12回)

場所 会津稽古堂

受講料 会員 4,000円 会員外 6,000円

内容 日本語の文法を中心に、レベル別グループ
レッスンで学習します
申込み 8月26日(水)まで当協会へ
初めて参加する方は、クラス分けのための
簡単なレベルチェックを行います。
お早目にお申込みください。

《日本語ボランティアの方へ》 秋期日本語会話教室の開講に先立ち、夜間コースは8月27日(木)18:30から当協会、午前コースは8月28日(金)10:00から会津稽古堂で事前打合せを行います。

《子ども日本語ひろば参加者募集》

外国にルーツを持つ小学1年生～18歳までの子どもが対象です。日本語指導や教員経験のあるボランティアが、子どものレベルに合わせて学習をサポートします。
毎週第2・4日曜 10:00～12:00 2,000円/年(保護者の会員登録が必要)



子ども日本語ひろば

《日本語サロン参加者募集》

もっと気軽に日本語を学ぶ場がほしい！日本語でのおしゃべりを楽しみたい！という方におすすめのクラスです。
毎週火曜日13:30～15:30、会津稽古堂で通年開催しています。参加費無料。 ※当協会の会員登録が必要です

地球ちよい旅



知りたい！ブルンジ共和国



東アフリカの内地に位置するブルンジは、東にタンザニア、北にルワンダと国境を接する、面積が四国の1.5倍ほどの秘境国です。太鼓を代表とする伝統音楽や美しい高原、そして美味しいコーヒーの産地として知られています。

今回ちよい旅のガイドをしてくれるのは、会津大学大学院生のチェルビン ムギシャさんです。英語でのお話を、通訳者を介してお楽しみいただきます。ブルンジ出身の方から直接お話を聞ける貴重な機会をお見逃しなく！

日時 9月12日(土)10:00～11:30
場所 会津稽古堂3階 研修室3
内容 ブルンジ共和国の紹介
ゲスト チェルビン ムギシャ(Cherubin MUGISHA)さん
(会津大学大学院生)
参加費 無料
定員 15名 ※マスク着用をお願いします
申込み 9月11日(金)までに当協会へ



◆ 8月1日(土)は職員採用試験となるため当協会事務所を臨時閉館します！

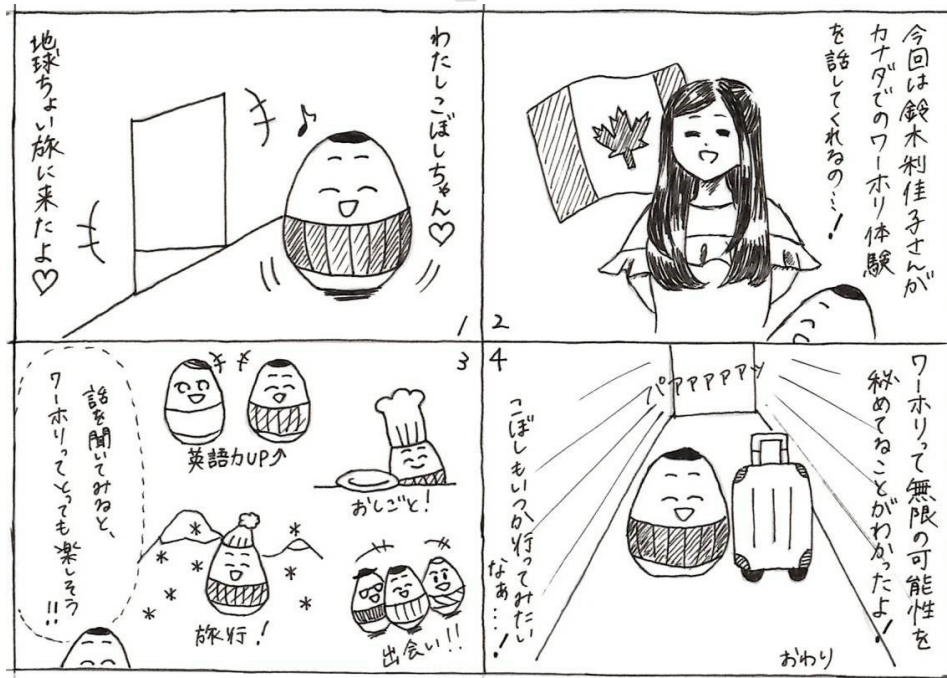
※皆様にはご迷惑をおかけしますがご理解の程よろしく願いいたします。

※各事業実施に伴う写真撮影及び掲載許可について(お願い) 事務局が皆様の活動の様子を撮影し、情報紙やホームページ等に掲載する場合があります。掲載されたくない場合はお申し出ください。

『こぼしちゃん』

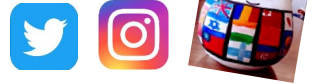
第1回 地球ちよい旅 ワーキングホリデー・カナダ編

まんが/いりこだし



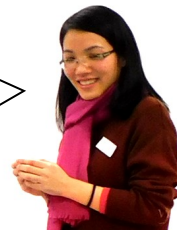
6月20日（土）に地球ちよい旅ワーキングホリデー・カナダ編を行い、12名が参加しました。参加した“いりこだし”さんが、当日の様子を可愛い四コマ漫画にしてくれました。

“こぼしちゃん”は協会の活動の様子をツイッターやInstagramで発信しています。「#こぼしちゃん #国際」で検索してみてください。「会津と世界をつなぐ架け橋になるのが夢なんだ～」by こぼしちゃん

わたしの
お国日和

協会でベトナム語の情報紙を作るようになりました。語学ボランティアのハンさんが作成します。お知り合いのベトナム出身の方たちにお知らせ願います！

シンチャオ（こんにちは）！私がベトナム語情報紙を担当します。よろしくお願いします。

Dinh Thi Hong Hanh
ディンティホンハンさん

会津とベトナムコミュニティをつなぐ情報紙を！

はじめまして！私はディン ティ ホン ハンと申します。夫と共に日本に来て4年になります。ベトナムの北部ホアビン省の出身です。ホアビン省は、ロシア人が15年間かけてダ川(The Black River)に建てた水力発電所(Hoa Binh Hydroelectric Dam)や美しい棚田、そして伝統的な木製や竹製の高床式住居で知られています。特にダ川の雄大な流れや美しさは多くの文学作品を生み、高校の教科書にも取り上げられました。皆さんもベトナムに行く機会があったら、ぜひホアビンに立ち寄ってみてくださいね。



ハンさんの故郷ホアビンの美しい棚田

7カ月前に初めて会津に来た時の印象は、今でも強く心に残っています。山に囲まれた美しい自然を見て、まるで故郷のホアビンに帰ったような懐かしさを感じました。これからもっと会津のことを知り、たくさんの楽しい思い出を作りたいです。

今年6月に会津若松市国際交流協会の定期総会資料を読んで、約160人(令和2年3月末現在)のベトナム人が会津に住んでいることを知りました。そこで、会津の最新情報をベトナム出身の人たちに伝えたり、会津に住むベトナム人をつなぐことができるツールがあったらいいんじゃないか！というアイデアを思いつき、協会と相談してベトナム語の情報紙を作ることになりました。情報紙の名前は「Cầu Nối (カウノイ)」にしようと思っています。「カウ」は橋、「ノイ」はつなぐ、かけるという意味です。

この情報紙がベトナム出身者のコミュニティをつなぎ、ベトナムの方たちと地元の方たちをつなぐ“架け橋”となるようにしたいです。みんなと一緒に、会津での楽しい時間や思い出を作りたいです。情報紙へのアイデアなどがありましたら、ぜひ教えて下さい。よろしくお願いします。

お気に入りの写真
美里町の長福寺にて
小さな赤ベコたち国際交流
深イイ話

Satou Maki

佐藤 真紀 さん

国際協力アドバイザー
チーム・ベコ主催2019年シリアの小児がん支援
NGOを訪問した時の佐藤さん佐藤さんの息子（10歳）が
小児がんのイブラヒム君の
ために作ったサッカーのユニ
フォームを着た特製ベコ

中東を中心に国際協力の分野で活躍する佐藤真紀さんの寄稿です。佐藤さんは国連ボランティア、JVCパレスチナ事務所代表、イラクの医療支援ネットワークの立ち上げなど幅広く活動され、現在は学生たちと国際協力「チーム・ベコ」を主催して、小児がん闘うシリアの子どもたちを支援しています。

チーム・ベコの「ベコ」は赤ベコです。赤ベコは佐藤さんたちの手で海を渡り、シリアの子どもたちに届けられ“サカベコ”になりました。赤ベコに込められた、子どもたちを病気や災害から守りたい、という強い願いが世界をつなぎます！

赤ベコで国際協力！コロナを乗り越えよう！

私は、1994年に青年海外協力隊でシリアに派遣されたのをきっかけに中東での国際協力に携わってきましたが、2003年にイラク戦争が起きると、米軍が使用した劣化ウラン弾の放射能で、小児がんの子どもたちが増えていると聞き、医療支援を行ってきました。

東日本大震災では、福島の子どもたちを支援しようと福島市内にアパートを借りました。その時に会ったのが赤ベコです。その昔、天然痘が流行した時には赤ベコがお守りとして使われたという話を聞き、イラクの小児がんの子どもたちのお土産にぴったりで、たくさん買えば少しは福島の復興に貢献できるのかなあと思いイラクの病院で配りました。

実は、同じころシリアでは内戦が勃発し、大量の難民が出ました。戦争は激しさを増し、500万人を超える難民が発生しました。シリア難民の子どもたちを元気づけるためにも、赤ベコは大活躍しました。

そのうち、赤ベコを子どもたちと一緒に作ったら楽しいだろうと思い、会津若松にある老舗の荒井工芸所に足しげく通い、技術を教えてもらいました。赤ベコ制作のワークショップは効果がありました。シリアの子どもたちはサッカーが大好きなので、いつか彼らが作る赤ベコはサッカー選手のユニフォームを着たものになり、現地ではそれをサカベコと呼ぶようになりました。

2018年と19年、シリアに行く機会がありました。紛争が続き、しかも、経済制裁のために復興が進みません。小児がんの子どもたちには十分な医薬品がなく、患者が病院に通う交通費もかさみます。彼らを支援しようと、国際協力「チーム・ベコ」を立ち上げ、クラウドファンディングを始めました。しかし、コロナのために世界中が封鎖される事態に！日本も学校が休校になり、私の10歳の息子も家にいて、同じ年代のがんと闘うイブラヒム君がメッシのファンだと聞き、特製赤ベコを作ってくれました。福島や、会津からも寄付があり、目標金額の2倍が集まりました。赤ベコがあれば、きっとコロナを乗り越えたと確信しました。

赤ベコをプレゼントされたシ
リアの小児がんの子ども福島を応援しようと、シリア難民
の子どもたちが福島ユナイテッド
FCのサカベコを作成シリア、イラク、ブラジルやガーナ、ドイツ
など世界の子どもたちが作った“サカベコ”
は600体に！Team
Beko
international cooperation

Team Beko
(チーム・ベコ)
は震災と原発事故
から復興する福島
と、武力衝突によ
る紛争から復興す
るシリアを赤ベコ
でつなぐプロジェ
クト！シリア国内
を中心に赤ベコが
平和の架け橋にな
るように活動中！

